

## 競技注意事項（大会申し合わせ事項）

本大会は、障がいの有無に関係なく一緒に競技することで理解を深めることを主旨としています。各種目に異なる障がいのある競技者が参加しています。障がい特性により競技規則が認められた範囲内で配慮がされることがあります。この競技注意事項は2つの対象に向けて書かれています。「全競技者対象」の部分はすべての参加者に共通の内容です。障がいのある競技者は「パラ競技者対象」の項も適用となります。

### 1. 競技規則について

#### 【全競技者対象】

2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施します。また、ワールドランキングコンペティション(WRK)の対象大会(小学生、車いすを除く)となります。ただし、パラ種目競技者については、立位・車いすの部で該当する競技クラスにおいて、最新の World Para Athletics(WPA)競技規則が適用されます。

日本陸連公認の部の選手の衣類については、日本陸連広告規程が適用されます。ただし IPC 登録者で WPA 公認対象種目では、WPA 広告規程が適用されます。それ以外のパラ種目競技者については、WPA、World Athletics(WA)どちらの広告規程でも可とします。チーム名については、規程内の「国名」の項を適用します。

なお、基準を超える商標についてはテープ等で隠すことになるので、その旨ご了承ください。

本大会期間中における競技開始前の練習においても同様とします。

#### 【パラ競技者対象】

WPA 公認競技会(エンドース)として開催のためパラ競技者のなかで IPC に登録し国際クラス分けステータスが C または R の記録は WPA 世界ランキングの対象となります。ただし、本大会は、SIS 未使用などによりパラ世界記録・アジア記録の公認対象とはなりません。

### 2. 受付について

#### 【全競技者対象】

競技者受付は、競技場正面出入口付近に設置します。受付開始は午前 8 時です。

### 3. ウォームアップ場について

#### 【全競技者対象】

- ① 本競技場には、ウォームアップ用競技場(サブトラック)はありません。
- ② 8:00~9:45 で競技場のトラック全周を使ってのウォームアップが可能です。内側4レーンは車いす競技者、外側4レーンは立位競技者用とし、コーンで仕切ります。
- ③ 上記の時間以外の競技中は、バックストレート、トラック外側のコーンで示されたエリアでのみ立位競技者のウォーミングアップが可能です。また、100m 競走実施中に限り、バックストレート側のトラックも、使用可能です。

- ④ コーチは、ID 着用者に限り、トラック全周を使つてのウォーミングアップ可能時間8:00～9:45に限り競走者とともにウォーミングアップエリアに入場できます。それ以外の時間はスタンドからの指導のみとします。
- ⑤ 逆走や走路にとどまる等、危険をとまなう行為を避けてください。
- ⑥ ウォーミングアップ終了後は速やかに退場してください。
- ⑦ ウォーミングアップエリアに留まつての観戦や応援は認めません。
- ⑧ ウォーミングアップのため競技区域内へ移動する際は正面スタンド両脇の階段を使用し入場してください。
- ⑨ ウォーミングアップ中や移動の際は、競技役員の指示に従い、事故のないよう十分に注意してください。

**【パラ競技者対象】**

- ⑩ 車いす競技者で 400m 以上の種目では、希望すればレース前に 1 周走行することを可能とします。
- ⑪ 8:00～9:45 の競技場のトラック全周を使つてのウォーミングアップ可能時間以外はトラックだけでなく、競技場外の園内でのレーサーでの走行は禁止します。ローラーの持参を推奨します。
- ⑫ 車いす競技者の入場は、正面出入口のほか、正面スタンド南側寄りのシャッターを開放します。

**4. 各種書類について**

**【全競技者対象】**

「欠場届」の配付および提出は「TIC」です。(TIC は競技場正面出入口付近に設置します)

「重複出場届」の配付および提出は「招集所」です。(招集所は100m スタート地点後方に設置します)

**【パラ競技者対象】**

「リクエスト・フォーム(ルールにないアシスタントの入場など)」の配付および提出は「TIC」です。

「補助申請書(スターティング・ブロック設置申請、マーカー設置申請等)」の配付および提出は「招集所」です。

**5. 招集について**

**【全競技者対象】**

- ① 招集所は競技場100m スタート地点後方に設置します。
- ② 下記の招集開始時刻に招集所に集合してください。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の 30分前	15 分前
フィールド競技	競技開始時刻の 40分前	30 分前

- ③ 競技者はそのまま競技ができる服装にアスリートビブスをつけ、必要に応じて防寒着等を着用して集合し、荷物はスパイク(必要な場合のみ)、水筒やペットボトル、タオル、帽子等、最低限にしてください。  
また、シューズ袋など類似品の多いものについては記名や目印をつける等、他者の持ちものと取り違えることのないよう、注意してください。なお、競技場設備およびスパイクピン保護の観点からスパイクの着脱は競技場所で行ってください。
- ④ 代理人による招集は一切認めません。
- ⑤ 招集所では、アスリートビブス、スパイク、テザー、衣類・バックなどの商標、車いす、所持品、ガイドランナーや

アシスタントが帯同する場合には専用のビブス(各自で準備)のチェックを受けてください。また、トラック競技に出場する競技者にはレーンナンバー標識(ステッカー)を配付します。なお携帯電話等の機器を競技場内に持ち込むことはできません。

- ⑥ 招集所ではシューズの靴底チェックはおこないません。使用するシューズが WA より許可されているか確認をするのは参加者の責任となります。レース後、審判長により靴底のチェックがされることがあります。こちらのサイトで各自確認のうえ出場してください。 <https://certcheck.worldathletics.org/FullList>
- ⑦ 欠場の場合は招集開始時刻までに欠場届を「TIC」に提出、もしくはメールにてお送りください。

**dns@toriku.or.jp**

- ⑧ 競技種目が重なり一方の種目の招集を受けられないまたは、招集完了時刻に間に合わない場合は、招集所に重複出場届を提出し、直接競技場所へ移動して当該種目の審判にその旨を伝え、指示に従ってください。
- ⑨ 持ち込み禁止物は招集所で預かり、TIC で返却します。
- ⑩ コーチや付き添い者の招集所への立ち入りは認めません。招集所入り口付近の混雑を避けるため特に支障のない限り競技者を送り届けた後はその場にとどまらず、直ちにスタンド等へ戻るよう努めてください。

**【パラ・デフ競技者対象】**

- ⑪ ⑤に加えて、車いす競技者はレーサー、ガイドランナーやアシスタントが帯同する場合には専用のビブス(各自で準備)のチェックを受けてください。

**6. アスリートビブスについて**

**【全競技者対象】**

- ① アスリートビブスは、1 名につき2枚配付します(胸・背用)。
- ② アスリートビブスは、交付された大きさのまま付けてください。ただし、跳躍種目は胸・背いずれかに付けるだけで構いません。
- ③ トラック種目では、招集所で配付された腰ナンバー標識を右側の腰に確実に付けます。ガイドランナーも同様です。車いす競技者はヘルメットの右側に付けます。

**【パラ・デフ競技者対象】**

- ④ 車いす競技者は、背用を車いすの後部に付けます。(レーサー使用の選手においては、胸用は付けなくても構いません)。

**7. 競技エリアの入退場について**

**【全競技者対象】**

- ① 競技エリアへの入場は、招集所で手続きを終え競技役員に誘導された競技者、ガイドランナー、アシスタントみ可能です。
- ② 招集所から競技エリアへの入場、および競技終了後の退場は競技役員の指示に従ってください。
- ③ フィニッシュエリアからスタンドへはスタンド脇の北側階段が利用できます。
- ④ 100m出場の競技者で、衣類等の回収が必要な場合は、競技終了後、スタンド下ダッグアウトを通行します。
- ⑤ 1500m、5000m出場の競技者は競技終了後、反時計回りに通行し、衣類等を回収してから退場します。

- ⑥ 400mに出場する競技者は、競技終了後、衣類等を回収してから退場します。
- ⑦ フィールド種目については、競技終了後、競技役員の誘導により退場します。取材リクエストのあった競技者についてはフィニッシュ脇のミックスゾーンに誘導されます。

## 8. 競技について

### 【全競技者対象】

- ① スパイクピンの長さは、9mm 以下とします。
- ② 招集完了後は練習を含めすべて競技役員の指示に従ってください。
- ③ 競技者は、勝手に競技場所を離れることはできません。
- ④ 不適切な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては大会から除外されます。警告はイエローカード、除外はレッドカードを示すことによって競技者に知らされます。
- ⑤ 競技規則7条 2 および 16条 5(WPA8条の2および17条5)による警告を 2 回受けた競技者は失格とし、本大会における以後のすべての種目に出場できません。

### 【パラ競技者対象】

- ⑥ 両足義足使用の競技者(T61、T62)は、招集時に MASH(最大許可身長)の計測を行います。
- ⑦ アイマスク、アイパッチ  
T11の競技者は、完全に光を遮断し隙間なく顔に密着する不透明な眼鏡、アイマスクまたは適切な代用品、およびその下に「アイパッチ」を着用して競技しなければなりません。検査は招集時に行いますが、スタート地点、並びにフィールド競技場所で再検査を行うことがあります。
- ⑧ ガイド、およびアシスタント 【パラ競技者対象】
  - i. ガイドランナーおよびフィールド種目のアシスタントは、各自で用意したビブスを着用します。ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能です。
  - ii. T11、T12の競技者とガイドランナーは、常にテザー(ガイドロープ)でつながっていないてはなりません。違反した場合は失格となります。
  - iii. T11、T12のガイドランナーが競技者の推進を助ける助力を加えた場合、またフィニッシュ時に競技者が先行しなかった場合には、ガイドランナーによる違反として競技者は失格となります。
  - iv. T11、T12の跳躍競技においては、アシスタントを同行させることができます。T11の跳躍は2名以内、それ以外は1名です。アシスタントは、ルール上支障がない限り競技者を誘導することができますが、競技成立以前に「砂場」に侵入し競技者を誘導した場合は、アシスタントによる違反となり、その試技は無効試技となります。
  - v. T12、T20、T35-38、T42-47、T61-64のトラック競技においては、招集時にスターティング・ブロックの位置を示す指定の「補助申請書」を「招集所」に提出することにより、競技者に代わり競技役員がスターティング・ブロックを設置することができます。
  - vi. T20、T35-38、T42-47、T61-64の走幅跳においては、招集時に助走路に置くマーカ―の位置を示す指定の「補助申請書」を提出することにより、競技者に代わり競技役員がマーカ―を設置することができます。

## (1) トラック競技

### 【全競技者対象】

- i. 記録会のため、トラック種目は予選・決勝の実施はありません。
- ii. レーン順は、プログラムに記載のとおりとします。
- iii. 立位のトラック種目は、申込時の申告(目標)タイム順で組み分けを行います。
- iv. 短距離種目では、衝突事故を防止するためフィニッシュ後も自身のレーンを走ってください。
- v. 下記種目においては制限時間を設けます。スタートから下記の時間で競技を打ち切ります。

	男子	女子
立位5000m	30分	30分
立位1500m	15分	15分
車いす1500m	10分	10分

- vi. プログラム進行上支障をきたす場合は、競技を中止させる場合があります。

### 【パラ競技者対象】

- vii. T11、T12のレーンを用いるトラック種目では、ガイドランナー(伴走者)がいる場合、2つのレーンを割り振ります。
- viii. 車いす競技者は、ヘルメットを着用します。なお、小学生の車いす競技者は生活用車いすを使用することもできます。

## (2) スタート

### 【全競技者対象】

- i. トラック競技はすべて写真判定システムを使用します。
- ii. 小学生を除き、競技規則16条8(WPA17条7)により、1回目の不正スタートで失格となります。
- iii. 小学生は、同一競技者が2回不正スタートした場合、失格とします。ただし、競技には参加させ、記録は参考記録とします。
- iv. 小学1～4年はスターティングブロックは使用しません。クラウチングでもスタンディングでもかまいません。
- v. 小学5・6年はスターティングブロックを使用できます。
- vi. 本大会はSIS(スタートインフォメーションシステム)は使用しません。

### 【パラ競技者対象】

- vii. 聴覚障がいのある競技者で競技者からのリクエストにより光刺激システム(スタートランプ)を使用します。

## (3) フィールド競技

### 【全競技者対象】

- i. 走幅跳、砲丸投の試技数は3回とします。ただし、座位砲丸投については6回の連続試技とします。
- ii. 投てき用具は、以下の規格を使用します。

【男子砲丸投】一般 7.260 kg、高校6.000kg、中学5.000kg

【女子砲丸投】一般・高校4.000kg、中学2.721kg

#### (4) 車いす競技

##### 【パラ競技者対象】

- i. 車いすの検査は招集時に行いますが、スタート地点で再検査を行う事があります。
- ii. 車いすの競走競技に出場する競技者は、必ずヘルメットを着用してください。
- iii. セパレートレーンでのトラック種目においては、車いす(レーサー)は、トラック内側(左側)の白線ラインに接触した際はハンドリム(プッシュリム)を2回押す間は許されるが、それを超えて押した場合は失格となります。
- iv. セパレートを走らない種目において、車いす(レーサー)は、トラック内側(左側)に侵入して走行した際は、1回は許されるが、2回以上は失格となります。
- v. 座位の砲丸投は、6連投とします。ただし3回目の試技ののち、1分の休憩時間が与えられます。

#### 10. 靴底の厚さ

##### 【全競技者対象】

- ① 小学生を除き、規定を超えるシューズでの出場は認められません。

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

使用するシューズがWAに許可されているか確認をするのは参加者の責任となります。

レース後、審判長により靴底のチェックがされることがあります。

こちらのサイトで各自確認のうえ出場してください。

<https://certcheck.worldathletics.org/FullList>

- ② 障がい特性により医療目的の中敷き無しでは競技が困難な競技者は、TICにリクエスト・フォームを提出し許可を得てください。

#### 11. 競技用具について

##### 【全競技者対象】

競技に使用する器具は、全て主催者が用意したものを使用しなければなりません。

##### 【パラ競技者対象】

不透明な眼鏡、アイマスクまたは適切な代用品、アイパッチ、テザー及びガイドランナー、アシスタントのビブスは各自で用意してください。主催者による貸し出しは一切行いません。持参忘れ、破損や規則に合致せず使用できない場合は、WPAルールによりDNS(欠場)として扱います。

#### 12. 抗議について

##### 【全競技者対象】

競技中の判定について、競技者自身が審判長に対し、競技場所で直ちに抗議できます。競技後は、記録の公式発表から30分(電光掲示盤表示時刻を基準とします)以内に競技者自身または代理人がTICに口頭で申し出てください。審判長が判定し、総務員を通じて裁定を伝えます。

#### 13. 表彰と記録証について

##### 【全競技者対象】

本大会は記録会のため表彰は行いません。希望者には記録証を1部500円で発行しますが事前の申し込みが必要です。申し込み時間は、10:00~15:00とし、競技後、TICで受け取ります。郵送等を行いません。

#### 14. 一般注意事項

##### 【全競技者対象】

- ① トレーナーブースは開設しません。
- ② プログラムに誤記がある場合は、出場する競技の2時間前までにTICに申し出てください。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用しています。(受付用紙は TIC に置きます)。
- ③ 悪天候により競技を一部中断もしくは中止することがあります。
- ④ 撮影についてのごお願い:悪質な写真・ビデオの盗撮から競技者を守るため、本大会中撮影が許可されるのは下記の者に限ります。
  - 1) 大会運営本部より許可され、腕章またはビブスを付けたカメラマン
  - 2) 出場競技者の学校、クラブ等の関係者や保護者、家族等
  - 3) 大会事務局また、撮影禁止区域が設定されている場合は、その区域からの撮影はできません。  
なお、場合によっては、上記に該当するか確認することがあります。
- ⑤ 大会期間中撮影した画像・映像は、主催者および協賛社の広報、またその他陸上競技普及に関する広報に使用することがあります。
- ⑥ 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡してください。ただし、大会では応急処置のみとなりますので、参加にあたっては医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に十分留意してください。なお、主催者において期間中の傷害保険に一括加入しているため、この保険が適用される場合があります。
- ⑦ 救急車などの緊急車両を手配する事態が起きた場合は、一刻を争う事態でない限り競技会運営本部および競技場側を通じて行うものとします。
- ⑧ 競技場
  - i. 競技場の関係者入口の開門は 8 時、閉門は 18 時 30 分とします。
  - ii. 競技場の観客席の開門は8時、閉門は18 時 30 分とします。
  - iii. 貴重品及び荷物は各自で管理してください。万一の事故があっても責任は負いません。
  - iv. 届けられた遺失物は TIC で競技終了まで保管します。
  - v. 競技会場における広告及び展示物に関する規程にもとづき、スタンドを含む競技場内への応援用のぼり、旗等の掲出・展示は一切認めません。
  - vi. 応援において、周囲の観客へ応援グッズを配布すること、応援グッズに所属企業名(スポンサー名)の露出をすることを禁止します。(ただし、本大会スポンサーはその限りではありません)。
  - vii. 競技場の環境美化に協力してください。各自出したゴミは持ち帰ってください。
  - viii. 競技場及び本大会で使用できる施設以外への立ち入りは禁止します。

ix. 更衣室の利用は本大会に出場する競技者のみに限定します。

**【パラ競技者対象】**

x. 車いす競技者に限り競技場正面のロータリーを駐車スペースとして利用できます。駐車希望者は事前にメールにて申請をしてください。 info@toriku.or.jp

**15. 競技結果**

**【全競技者対象】**

競技結果の紙での貼り出しは環境への配慮からおこないません。速報サイトで確認してください。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用ください。



競技会コード 25130042

競技場コード 132070

オール陸上の障がいある競技者の種目別エントリー数一覧

種目	クラス	100m		400m		800m		1500m		5000m		走幅跳		砲丸投	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
障がい種別 視覚障がい	T11	1	3									1	1		
	T12	4	2							1		1	1		
	T13	1													
知的障がい	T20	34	7	23	3	3	1	11	3	3	1	6	3		2
脳原性まひ (車いす)	T30														
	T31														
	T32														
	T33	1				1									
	T34	2	1	1	1	1	1								
脳原性まひ (立位)	T35		2									1			
	T36	1		1				1							
	T37/F37	1	1	2		1		1						2	
	T38		2		2							1			
低身長	T40														
	T41														
機能障がい (立位)	T42														
	T43														
	T44														
	T45														
	T46	2													
	T47	3		1											
機能障がい (車いす)	T51														
	T52	3		2											
	T53	1		1										1	
	T54	2	1	2	3		1	1	2						
切断 (義足使用)	T61														
	T62			1											
	T63	5	1		1							4			
	T64/F64	2	1												1
聴覚	T00	11	5	7	2	2	3	2	2			1	3		1
IMP		3	4			1									

※IMP:クラスを保有していない選手